

手術後5日から1週間で退院できます。手術の後、穴が落ち着くまでには周囲が赤くなったり、腫れたり、出血したりすることがあります。

小さな変化でも気付いたら早めに主治医に相談しましょう。

胃ろうの穴は手術の後、約1か月で落ち着きますが、しっかりしたものになるにはさらに1か月ほどかかります。



術後1か月



術後数か月

### トラブルを予防するケアのポイント

- ・チューブの長さや穴の周囲に異常や変化がないか、こまめに観察しましょう。
- ・清潔を保ちましょう。
- ・心配なことがあれば、早めに主治医に相談しましょう



胃ろうの周囲が漏れによって赤くなっている様子



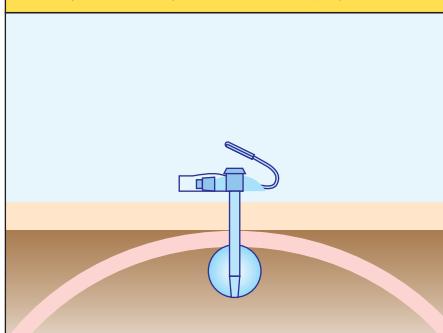
### 「胃ろうチューブ」の種類

胃ろうチューブは、胃の内側と外側の形状から4つのタイプに分けられます。胃の内側の形状（ストッパー）に「バルーンタイプ」と「バンパータイプ」の2種類、胃の外側の形状に「ボタン型」と「チューブ型」の2種類があり、その組み合わせで4種類となります。

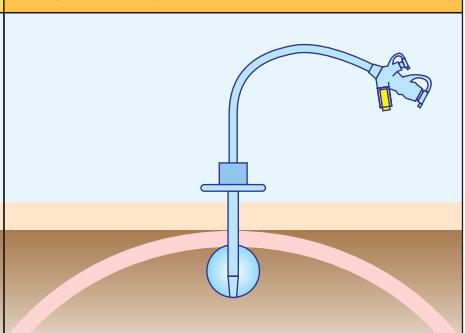
#### バルーンタイプ

- ・バルーンを水で膨らませて固定する
- ・バルーンのしづみや変形で抜けることがある
- ・1か月の間隔で交換
- ・交換時の痛みが少なく交換が簡単

#### バルーンタイプ ボタン型



#### バルーンタイプ チューブ型



#### ボタン型

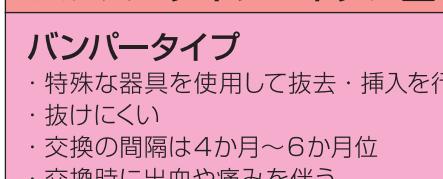
- ・体の表面にできる部分が小さいので目立たない
- ・注入の時は、接続チューブが必要

#### チューブ型

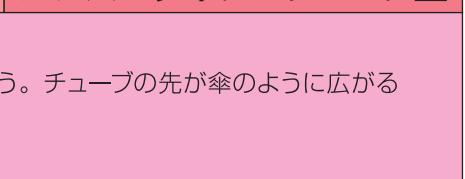
- ・チューブ自体が太いのでつまりにくい
- ・常にチューブがぶら下がっていて、邪魔になる



#### バンパータイプ ボタン型



#### バンパータイプ チューブ型



#### バンパータイプ

- ・特殊な器具を使用して抜去・挿入を行う。チューブの先が傘のように広がる
- ・抜けにくい
- ・交換の間隔は4か月～6か月位
- ・交換時に出血や痛みを伴う

\* 交換時の痛みが少ないとから、子どもはバルーンタイプを使うことが多いようです。

\* 交換時は、胃ろう手帳を持参し、交換日とサイズの記入をしてもらいましょう。

\* 子どもさんが使っている胃ろうチューブの種類と特徴をよく知り、ケアの方法を理解しましょう。